



ICT を活用した地域力の強化

官民連携の一層の強化

より身近な区行政の実現

し さ く す い し ん

施策推進のために



ICT を活用した地域力の強化

ICT による身近な区行政の実現

区民の皆さんにより身近な区行政を実現するため、様々な場面に適した ICT ツールを効果的に活用し、あらゆる世代が日常の生活、活動に必要な行政情報等に迅速かつ手軽にアクセスできるよう、情報発信の強化を進めます。また、わざわざ区役所窓口にお越しただいていた行政手続きについて、パソコンやスマートフォンなどを使っていつでもどこからでも手続きできるよう、オンライン化を進めます。

活力ある地域社会づくりのための ICT の活用

住之江のまちをより活力ある地域としていくために、多様な人々が活動し交流しやすい環境づくりが大切です。このため、地域活動の様子や歴史・文化等の取組みをデジタル化し、地域との協働型で構築する発信・交流サイトを開設することにより、インターネットを通じて、いつでもどこでも容易に学び・参加し・交流できる環境づくりを進めます。



使う人の立場になって
オンライン化に取り組みます

地域活動・イベント情報・行政情報の
発信・交流サイトイメージ





官民連携の一層の強化

企業、NPO 等との連携による地域づくり

住之江をはじめ、大阪・関西では多様な企業、NPO 等の団体が活発に活動しています。その中には地域課題の解決に精通していたり、全国・世界にも通じるレベルのノウハウや経験、人材を有している団体も多くあります。こうした団体の持つ力を活力ある地域づくりに生かせるよう、企業、NPO 等との連携に一層取り組みます。

大学等、教育機関との連携による地域づくり

社会経済の状況が目まぐるしく変化する今日、これからの行政には将来を見通した先進的な取組みがより求められています。大阪・関西には高度な学術研究を行う大学等、多様な教育機関が集積しており、こうした機関との連携を深めながら、先駆的な取組みを進めます。



大阪市立大学との協定から実現したVR(バーチャルリアリティ)を利用したまちあるきタブレット端末の画面を通して津波発生時の浸水を視覚的に体感しながら参加者は避難経路の確認をしました



企業・NPO・学校・地域交流会で行われたブレインストーミング(アイデアの出し合い・共有)、グループ討論のワークショップ新しく知った視点や意見を持ち帰り地域づくりに役立てます



より身近な区行政の実現

区民の視点に立った区行政の展開とサービスの提供

区民の皆さんにとって必要な行政サービスを確実にお届けできるよう、いかなる場合であっても、法令等に基づき、公平、公正を大前提に区行政の推進に取り組みます。また、区民の皆さんからの相談やお問い合わせに対し、区民の視点に立ちつつ、専門的見地から迅速かつ丁寧に対応します。さらに、決して前例にとらわれることなく、区民本位の立場から、様々な課題解決や日々の業務改善に努めます。

まちづくりコーディネータとしての機能の強化

社会が複雑化、多様化している今日、これからのまちづくりには、課題に応じたより効果的で、柔軟な対応が求められています。特に地域毎の課題については、地域に住まい、活動して、精通している皆さんや企業、事業所等の団体の皆さんが主体となって、その解決に取り組んでいくことが重要です。区役所ではこのような地域主体のまちづくりがより進むよう、区民の皆さんと団体の連携や活動の支援など、まちづくりコーディネータとしての機能を発揮しながら、地域活性化に向けて取り組みます。



窓口案内の足元のテープをきれいに張り替えたり
区役所庁舎の案内表示を工夫してみたり…
課題の発見と改善をこつこつ行います